

旭川市報道依頼

各報道機関 様

KJ00383295

2024年12月13日

発信課	社会教育部博物館
担当者	飯岡
連絡先	電 話 69-2004
	F A X 69-2001
	E-mail museum@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 <input checked="" type="checkbox"/> 募集 <input type="checkbox"/> 契約・入札 <input type="checkbox"/> 会議・説明会 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>
日 程	令和6年12月14日 9時00分 ~ 令和7年2月24日 17時00分
発表項目 (行事名)	旭川市博物館第100回企画展「川と暮らし～あさひかわの人びとと川～」
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>旭川市博物館第100回企画展「川と暮らし～あさひかわの人びとと川～」</p> <p>開催期間： 2024年12月14日（土曜日）から2025年2月24日（月曜日）まで</p> <p>期間中休館日： 2024年12月23日、30日～1月4日、14日、27日、2月10日</p> <p>開催時間： 午前9時から午後5時まで（入館受付は午後4時30分まで）</p> <p>開催内容： あさひかわの地に暮らしてきた人びとと、川との関わりを紹介。</p> <p>観覧料： 高校生以上は常設展示室観覧料が必要です。</p>
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
報道（取材）に当 たってのお願い	
備 考	

川と暮らし

～あさひかわの人びとと川～

アイヌの歴史と文化に会う

旭川市博物館
Asahikawa City Museum

2024. 12.14 sat ▶ 2025. 2.24 mon

〒070-8003 旭川市神楽3条7丁目 旭川市大雪クリスタルホール内 Tel (0166) 69-2004



旭川は「川のまち」と呼ばれ、石狩川、忠別川など、大小あわせて130を超える川が市内を流れています。川は生活に恵みをもたらしてきた一方で、水害を引き起こすこともあり、人びとの暮らしに密着した存在として流れ続けてきました。

この企画展では、約2万年前から、あさひかわに暮らしてきた人びとが、どのように川と関わり、生きてきたのかを紹介します。



【企画展関連講演会】

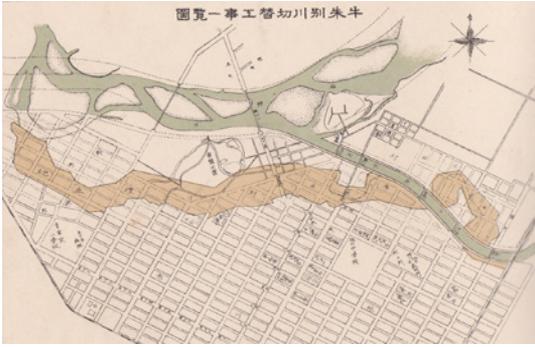
—アイヌ文化と川との関わりを解説—

日時：2/15（土） 14:00～16:00

定員：40名

講師：国立アイヌ民族博物館 研究主査 中井貴規さん

申込：2/1（土）9:00 から電話で旭川市博物館



利用のご案内

開館時間：午前9時～午後5時
(入館受付は午後4時30分まで)

※会期中休館日 12/23(月)、12/30(月)～1/4(土)
1/14(火)、1/27(月)、2/10(月)

入館料

	大人	高校生	小中学生
個人	350円	230円	無料
常設展	バスポート 700円	460円	—
団体(20名以上)	280円	180円	無料

◎バスポートは何度でも観覧でき、最初に観覧した日から1年間有効です。

交通案内



- JR 旭川駅から
旭川駅南口西側よりクリスタル橋経由
- バス
大雪クリスタルホール前バス停
(旭川電気軌道 93 道北バス 443)
- 神楽4条7丁目バス停
(旭川電気軌道 80 81
道北バス 39 40 43)

アイヌの歴史と文化に出会う
旭川市博物館
Asahikawa City Museum



〒070-8003 旭川市神楽3条7丁目 旭川市大雪クリスタルホール内 TEL 0166-69-2004
<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/hakubutukan/index.html>